

ごあいさつ



北九州市は、三方を響灘、関門海峡、周防灘と特徴の異なる海に囲まれ、市域の約4割を森林が占めるなど、工業都市、産業都市でありながら豊かな自然に恵まれています。

本市では、このような豊かな自然環境を将来にわたって守り、市民と自然とのふれあいを推進することなどを目的として、平成17年9月に「北九州市自然環境保全基本計画」を策定し、「都市のなかの自然、自然のなかの都市」の実現を目指した取組を推進してまいりました。

また、平成20年6月に生物多様性基本法(平成20年法律第58号)が施行されたことを受け、自然環境保全基本計画を改訂する形で、平成22年11月に「北九州市生物多様性戦略」を策定し、生物多様性の確保に向けた様々な取組を進めてまいりました。

この間、国際的には生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知県名古屋市で開催され、生物多様性に関して世界の目標となる「愛知目標」が採択されました。我が国では、平成24年に愛知目標の達成に向けて、約700の具体的政策、50の数値目標を掲げた「生物多様性国家戦略2012-2020」(以下「国家戦略」という)が策定されるなど、生物多様性を取り巻く状況は大きく変化してきました。

こうした生物多様性に関する国内外の動向も踏まえ、このたび、「第2次北九州市生物多様性戦略(2015年度-2024年度)」を策定いたしました。当戦略には、本市の生物多様性の現状や国家戦略で示された4つの危機による生物多様性への影響、課題を示すとともに、その上で「都市と自然との共生 ～豊かな自然の恵みを活用し自然と共生するまち～」の基本理念を実現するため、今後10年間で実施する60の基本政策や11の数値目標を定めました。

今後は、当戦略に基づき、市民、NPO、事業者、行政等が協働して、各主体の役割に応じた取組を推進してまいります。

本市の自然を最大限活用した豊かな市民生活が実現し、市民が自然を守り愛する気持ちを育み、このまちを誇りに思うシビックプライドの醸成につながりますよう、ご理解とご協力をお願いします。

結びに、戦略の策定に当たり、限られた時間のなかで活発なご議論をいただきました「北九州市環境審議会」の委員の皆様、「北九州市自然環境保全基本計画」の策定時から今日まで進行管理を担っていただいた「北九州市自然環境保全ネットワークの会」の皆様、貴重なご意見やご提案を賜りました市民や市議会の皆様、関係団体の皆様に厚くお礼を申し上げます。

平成28年3月
北九州市長 北橋 健治

第2次北九州市生物多様性戦略（2015年度-2024年度） 目次

第1部 生物多様性を巡る現状	…1	2. エコツーリズム、グリーンツーリズム等の促進	…22
1 本市の生物多様性	…1	3. 環境修学旅行・修学旅行誘致強化事業	…24
（1）生態系の多様性	…1	4. ふれあい花壇・菜園事業	…24
（2）種の多様性	…1	5. 水環境館を活用した市民啓発	…25
（3）遺伝子の多様性	…2	6. 身近なふれあいの場に関する情報の整備・提供	…25
2 本市の生物多様性がもたらす様々な恵み	…2	7. その他の市民啓発事業	…27
（1）基盤サービス	…3	方向性2 農林水産業の活性化と地産地消を通じたふれあいの推進	…28
（2）供給サービス	…3	1. 農地の保全	…28
（3）文化的サービス	…3	2. 農業の振興	…28
（4）調整サービス	…4	3. 森林・林業の活性化	…28
3 本市の生物多様性の4つの危機	…4	4. 「里海づくり」による水産業の振興	…29
（1）第1の危機（開発など人間活動による危機）	…4	5. 水産環境の保全	…30
（2）第2の危機（自然に対する働きかけの縮小による危機）	…5	6. 地産地消の推進	…30
（3）第3の危機（人間により持ち込まれたものによる危機）	…6	7. 農とのふれあいの場づくり	…33
（4）第4の危機（地球環境の変化による危機）	…6	8. 森林レクリエーションの場の整備	…33
4 本市での生物多様性に関する取り組み	…7	9. 市民と交流する魅力ある水産業の創造	…34
（1）里地里山の持続的な利用		方向性3 里地里山の利用と活用	…35
～小倉南区発「日本のふるさと」推進プロジェクト	…8	1. 里地里山の持続的な利用	…35
（2）北九州市自然環境保全ネットワークの会（自然ネット）の取り組み	…9	2. 里山の新しいあり方の検討	…37
（3）響灘ビオトープの開園と自然環境学習施設としての取り組み	…10	3. 自然環境学習の場としての里地里山の活用	…39
第2部 本戦略の基本理念と基本目標	…13	基本目標2 地球規模の視野を持って行動できるような高い市民環境力の醸成	…40
1 基本理念と基本目標設定の背景	…13	方向性1 環境教育・学習の推進、普及啓発	…41
2 本戦略の基本理念	…14	1. 環境教育事業の推進	…41
3 本市の生物多様性の4つの危機をうけた対応	…15	2. 学校教育における自然環境に視点を当てた教育の推進	…44
4 本戦略の基本目標	…16	3. 洞海湾における環境修復体験事業	…47
5 愛知目標と本戦略の対応	…17	4. 少年自然の家等における野外教育の推進	…47
6 戦略期間および対象区域	…19	5. 農業体験を通じた食農教育の推進	…47
（1）本戦略の戦略期間	…19	方向性2 自然環境に精通した人材の育成	…48
（2）本戦略の対象区域	…19	1. 自然環境サポーター育成事業	…48
第3部 戦略を推進するための本市の施策	…20	2. ほたるのふるさとづくり	…51
基本目標1 自然とのふれあいを通じた生物多様性の重要性の市民への浸透	…21	3. 水先案内人育成事業	…51
方向性1 自然環境にふれあう機会の創出	…22	基本目標3 自然環境の適切な保全による、森・里・川・海などがもつ 多様な機能の発揮	…52
1. エコツアー（自然環境講座）	…22	方向性1 生態系ネットワークの形成	…53
		1. さまざまな主体による美化活動の一環としての自然環境の保全	…53
		2. 森林の保全	…57
		3. 河川環境の保全	…58
		4. 自然海岸等の保全	…58

5. モニタリングサイト 1000 の設置と保全	…59
6. 自然環境保全活動支援事業	…59
方向性 2 地域固有の生態系の保全と利用	…60
1. 曾根干潟の保全と利用	…60
2. 平尾台の保全と利用	…63
方向性 3 希少種の保全及び外来種の対策	…65
1. 希少動植物の保護・保全対策の検討	…65
2. 特定種に対する保護・保全対策	…66
3. 外来種に対する市民啓発の実施	…69
4. 外来種に関する体制づくり	…71
基本目標 4 人と自然の関係を見直し、	
自然から多くの恵みを感じることができる状態の維持	…72
方向性 1 自然と調和した都市基盤整備の促進	…73
1. 都市緑化の推進	…73
2. ビオトープなどの自然共生型地域づくり	…74
3. 清流の復活と豊かな水辺環境の創造	…78
4. 「新・海辺のマスタープラン」に基づく水際線の整備	…81
5. 地域の自然環境等に配慮した道路事業の推進	…83
6. 人と野鳥が共存する環境づくり	…85
7. 環境首都 100 万本植樹プロジェクト	…87
8. 響灘・鳥がさえずる緑の回廊による響灘埋立地の緑の創成	…90
9. 八幡東田グリーングリッド整備事業	…94
10. 周辺の自然環境に配慮した北九州空港移転跡地等の土地利用計画	…95
方向性 2 事業の実施に伴う環境配慮	…96
1. 環境影響評価制度に基づく環境配慮	…96
2. 北九州市環境配慮指針の活用推進	…96
3. 自然環境アドバイザー制度による支援	…96
4. 自然公園の適正利用	…98
5. 採石場、土取場跡地の緑化・修景	…98
基本目標 5 自然環境調査を通じて情報を収集、整理、蓄積し、	
保全対策などでの活用	…99
方向性 1 自然環境調査の実施とデータベースの構築	…100
1. 実態把握の推進	…100
2. GIS を用いた自然情報データベースの充実と維持管理	…100
3. 自然環境調査結果のデータベースへの集約	…101
方向性 2 市民参加による自然環境情報の収集	…102
1. 市民参加による自然環境調査	…102
2. 特異な地形・地質、水環境の実態調査	…103

3. 調査を通じた専門家の育成	…104
-----------------	------

第 4 部 戦略の推進に向けた数値目標 …105

第 5 部 戦略の推進のために …106

1 主体ごとの役割 …106

(1) 市民の役割	…106
-----------	------

(2) NPO 等の役割	…106
--------------	------

(3) 事業者（行政の事業部局を含む）の役割	…106
------------------------	------

(4) 行政の役割	…106
-----------	------

2 財源の確保 …106

3 本戦略の進行管理と評価 …106

自然ネット参加団体等の取り組み紹介

・NPO 法人 帆柱自然公園愛護会	…34
・小倉南区中谷地区	…35
・北九州ビオトープネットワーク研究会	…38
・福岡県立東筑高校	…42
・ひびきのリレーション	…43
・北九州市立曾根東小学校	…45
・（公財）タカミヤ・マリバー環境保護財団	…53
・私たちの未来環境プロジェクト	…54
・NPO 法人 北九環浄研	…55, 56
・日本野鳥の会北九州	…61, 92
・自然環境定量評価研究会	…62
・私立東筑紫学園高校理科部	…64
・福岡県立北九州高校魚部	…74, 93
・NPO 法人 グリーンワーク	…77
・小嶺水辺の教室	…80
・イオンモール八幡東	…89
・九州電力北九州支社	…89
・響灘ビオトープ愛好会	…92
・ジオ&バイオ研究会	…104

これらの取り組みは、各団体より寄稿いただきました。

本戦略の考え方及び構成

【戦略の基本的な考え方】 ～「北九州市らしい戦略」とする～

- 本市の自然環境の特徴や自然の利活用について具体的な事例を記載
- 生物多様性の重要性と市民の暮らしとの関わりをわかりやすく記載

資料編

資料1 生物多様性に関する国内外の取り組み	…資料編1
1 生物多様性に関する国内外の取り組み	…資料編1
2 本市の生物多様性に関する取り組み	…資料編2
(1) 北九州自然環境保全基本計画策定前の本市の状況	…資料編2
(2) 自然環境保全基本計画策定の経緯	…資料編3
(3) 北九州市生物多様性戦略（前戦略）策定の経緯	…資料編3
3 本戦略の基本事項	…資料編6
(1) 本戦略の性格	…資料編6
(2) 他の自然環境関連計画の概要	…資料編7
資料2 本市の自然環境に関する現状	…資料編12

